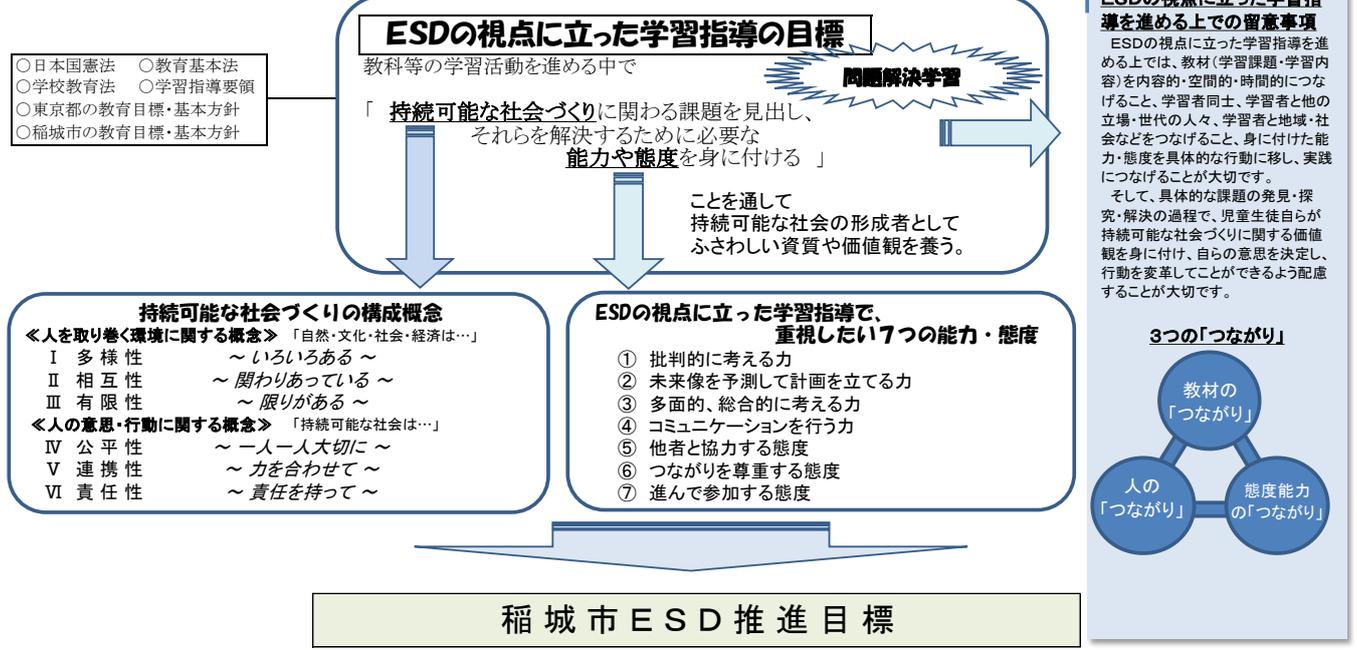


令和4年度 稲城市立平尾小学校 持続発展教育（ESD）全体計画案

～Education for Sustainable Development～

国立教育政策研究所『学校における持続可能な発展のための教育（ESD）に関する研究』より



持続発展教育(ESD)の理念を生かし、知・徳・体のバランスの取れた「生きぬく力」を育む稲城の教育

「稲城市のESDの基本的な考え方」～ 未来の担い手を育むESDの推進 ～

H31 基本プラン	(1) 環境・防災・国際理解など、社会の変化に自立的に対応できる力の育成	○ 題材：国際理解、環境・自然、人権尊重、地域、防災等
	(2) 社会的・職業的自立を図る教育の推進	○ 視点：問題解決能力の育成、つながり、探究、思考力、判断力、表現力等一言語活動の充実
	(3) オリンピック・パラリンピック教育の推進	※ 教科・領域の目標を達成するための手立て・理念として

平尾活性化プロジェクト～人や地域との豊かなつながりと体験を軸に

次の4概念—相互性、公平性、連携性、責任性と3つの能力・態度—他者と協力する態度、コミュニケーションを行う力、すすんで参加する態度を各教科・領域で重点的に指導する。

「第6学年」で身に付けさせたい力と学習活動(例) <input type="checkbox"/> 総合的な学習の時間「野沢・平尾の誇り」「野沢宿泊体験学習」「平尾活性化プロジェクト」 <input type="checkbox"/> 他者と協力する態度、コミュニケーションを行う力、進んで参加する態度、相互性、連携性、責任性、有限性、多様性	【指導の工夫・特色】 ・学習指導案にESDの視点を必ず記載し、ねらいを明確化した学びの充実を図る。 ・学校コンシェルジュと連携し、地域人材を積極的に活用する。 ・地域での体験活動や地域の人々の交流を通し、平尾の自然、文化、産業、歴史、そして地域のよさ等についての理解を深める。 ・未来の平尾のよりよい街づくりへの提案を考え、表現し、行動する力をはぐくむ。 ・人とのふれあいや交流を通し、他人との関係性、社会との関係性をはぐくむとともに、将来への自己の希望や夢をふくらませる。 ・学習後に、実際に活動したり、下学年や保護者・地域に伝えたりする発表の場を設定する。 ・環境教育につながる体験活動や人との交流活動を計画的に年間指導計画に位置付ける。 ・児童の実態や地域の特色に沿ったカリキュラムになるように、今年度の実践を元に、年度末にESDカレンダー、年間指導計画を見直し、学習活動の充実を図る。 ・SDG'Sの17の目標を年間指導計画に位置付ける。 ・オリンピック、パラリンピック教育との関連を図
「第5学年」で身に付けさせたい力と学習活動(例) <input type="checkbox"/> 総合的な学習の時間「お米博士になろう」「将来について考えよう」 <input type="checkbox"/> 他者と協力する態度、コミュニケーションを行う力、進んで参加する態度、相互性、公平性、連携性、責任性、有限性、多様性	
「第4学年」で身に付けさせたい力と学習活動(例) <input type="checkbox"/> 総合的な学習の時間「バリアフリーってなあに？」「世界の子供たち」 <input type="checkbox"/> 他者と協力する態度、コミュニケーションを行う力、進んで参加する態度、多面的・総合的に考える力、相互性、公平性、連携性、有限性、責任性、多様性	
「第3学年」で身に付けさせたい力と学習活動(例) <input type="checkbox"/> 総合的な学習の時間「豆の力」「びだせ平尾たんけんたい」 <input type="checkbox"/> 他者と協力する態度、つながりを尊重する態度、他者と協力する態度、コミュニケーションを行う力、相互性、公平性、連携性、有限性	
「第2学年」で身に付けさせたい力と学習活動(例) <input type="checkbox"/> 生活科「おおきなあれ わたしのやさい」「もっとなかよしまちたんけん」 <input type="checkbox"/> 他者と協力する態度、つながりを尊重する態度、コミュニケーションを行う力、相互性、連携性、多様性、責任性、有限性	
「第1学年」で身に付けさせたい力と学習活動(例) <input type="checkbox"/> 生活科「がっこうだいすき」「ふれあいひろば」 <input type="checkbox"/> 他者と協力する態度、コミュニケーションを行う力、相互性、連携性、多様性、有限性、責任性	